

○令和3年度取組状況及び令和4年度以降の方向性

基本方針 1 スポーツ・運動習慣の充実		
施策 1 スポーツ・運動習慣定着による健康増進	R3年度取組状況	R4年度以降の方向性
(1)健康につながるスポーツ・運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用したイベントとしてオクトーバーラン &amp; ウォークを開催し、昨年度から約200人参加者が増えた。</li> <li>・堺市スポーツ部Twitterを開設し、タイムリーに市のスポーツ情報を発信した。</li> <li>・コロナ禍での適度な運動の必要性や運動実施の注意点、自宅ですることができる運動等を紹介した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オクトーバーラン &amp; ウォークへの参加促進を行う。</li> <li>・スポーツタウンウォーカー（歩数を競う機能やスポーツ情報の発信機能等があるアプリ）の活用を検討。</li> <li>・堺市民オリンピックについて、感染症対策ガイドラインを作成し、安全・安心な大会運営を行う。</li> </ul>
(2)子どもたちのスポーツ・運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進事業の成果を各学校に周知した。</li> <li>・施設の指定管理者が幼児から高校生を対象とした大浜相撲教室、ダンススクール、空手教室等のスポーツ教室を開催し、延べ約7万人が参加した。</li> <li>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</li> <li>・堺スポーツチャレンジランキング事業（大なわ飛び）を中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺スポーツチャレンジランキング事業は、感染症対策を講じて実施できる方法を検討する。</li> <li>・子どもたちのスポーツ・運動の推進のため、引き続き、幼児から高校生を対象にスポーツ教室を実施する。</li> </ul>
(3)ビジネスパーソンや子育て世代のスポーツ・運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスパーソン向けに協会けんぽと共催で事業所を対象とした健康づくりパートナー登録事業所制度の講座を開催した。</li> <li>・連携協定締結企業と担当者会議を開催し、取組内容等について検討した。</li> <li>・トップレベルチームによる親子を対象としたスポーツ体験会「エンジョイスポーツフェスタ」を実施した。</li> <li>・市スポーツ施設の指定管理者による親子で参加可能なスポーツ教室を実施し、延べ約1500人が参加した。</li> <li>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</li> <li>・堺市市民オリンピックの開催中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ型体力測定会としてビジネスパーソン世代が参加しやすい地域、事業所等での実施を検討し、実施することで、余暇時間が少ないビジネスパーソンへのスポーツ・運動の推進に取り組む。</li> <li>・引き続き親子で参加可能なスポーツ教室を指定管理者自主事業で実施する。</li> </ul>
(4)高齢者のスポーツ・運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分散型のウォーキングイベントを開催した。</li> <li>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</li> <li>・げんきあっぷ教室、介護予防健康教室等を一部中止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の認知症予防やフレイル予防などにつながる健康教室の開催や地域自主活動グループの支援、健康増進につながる取組を引き続き行う。</li> </ul>

施策2 気軽にできるスポーツの機会創出	R3年度の実績状況	R4年度以降の方向性
(1)地域のスポーツ機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や緑道を活用したスポーツ推進のため、Twitter等でウォーキングマップを発信した。</li> <li>・スポーツ活動や文化活動の場として小・中学校の校庭や体育館の開放を行った。</li> <li>・堺市スポーツ部Twitterでスポーツイベント情報や施設情報を発信した。</li> <li>・コロナ禍による休館や時間短縮等により利用者数が減少した。</li> <li>・大浜体育館・大浜武道館にネーミングライツ・パートナーを募集した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園におけるウォーキングを呼びかけるため、公園事務所と連携し、公園内の魅力発信を検討する。</li> <li>・小・中学校の校庭や体育館の開放を新型コロナウイルス感染症対策を講じながら利用人数・登録団体増加に向けて推進していく。</li> <li>・市スポーツ施設の利用者維持管理を実施し、寄附金、ネーミングライツ・パートナーの募集を実施し、財源確保を図る。</li> </ul>
(2)身近にスポーツ・運動に取り組む仕組みの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年7月に総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺を立ち上げた。</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの数は3団体となった。</li> <li>・堺市スポーツ協会主催の大会等へ補助金を交付した。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員の研修、市長杯や堺市民オリンピック、KIX泉州国際マラソン等の地域のスポーツ活動が中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブの創設・支援を継続し、各クラブの実情に合わせた中学校運動部活動地域移行に対する受け皿の形を検討する。</li> <li>・引き続き堺市スポーツ協会へ補助を行い、連携を図る。</li> <li>・地域スポーツの活動を推進するため、感染対策を講じ、スポーツ推進委員の研修、市長杯や堺市民オリンピック、KIX泉州国際マラソンを開催する。</li> </ul>

施策3 多彩なスポーツ活動を通じた交流促進	R3年度の取組状況	R4年度以降の方向性
(1)障害者スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康福祉プラザスポーツセンターにおいて障害者スポーツ教室を計16教室実施した。</li> <li>・初級障害者スポーツ指導員養成講習会を対面だけでなくオンラインも活用して実施した。</li> <li>・「スポーツセンターたより」を2回発刊したほか、自宅でできるトレーニングやポッチャについて等の動画を配信するなど、障害者スポーツに関する情報を発信した。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会やブラインドサッカー体験会等が中止</li> <li>・堺市障害者スポーツ大会もポッチャ競技を除くすべての大会が中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策を講じ、堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会及びブラインドサッカー体験会を実施する。</li> <li>・障害者スポーツ教室の16教室以上の開催を目標とするほか、引き続き初級障害者スポーツ指導員養成講習会を開催する。</li> <li>・健康福祉プラザスポーツセンターと調整の上、「スポーツセンターたより」を含め、SNS等を活用した情報発信を行う。</li> </ul>
(2)スポーツ指導者やスポーツボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市で実施される「東京2020オリンピック聖火リレー」のボランティア募集及び説明会を行った。</li> <li>・（公財）堺市教育スポーツ振興事業団が堺市地域スポーツ指導者養成講座、スポーツ指導者派遣を行った。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市内での聖火リレーの中止</li> <li>・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催に向けボランティア募集の中止</li> <li>・スポーツ推進委員研修、スポーツ指導者研修会の中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のスポーツ活動を支え、とりまとめているスポーツ推進委員のニーズに合った研修会の実施を検討する。令和3年度に実施できなかった研修会等を実施する。</li> <li>・延期後、2027年に開催することが決まった「ワールドマスターズゲームズ2021関西」におけるボランティアの募集方法等を検討する。</li> </ul>
(3)多彩なスポーツ交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児を対象としたプロ野球OB選手による交流イベント「キッズボールパーク」を開催し、40組（親子で）が参加した。</li> <li>・小学1～4年生（野球未経験者）を対象としたオリックス・バファローズの現役選手による野球教室「ベースボールフェスタ」を開催し、79名が参加した。</li> <li>・ニュースポーツの普及促進のため、用具貸出及び市HPへの掲載を行い、年間278件貸し出しを行った。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市民オリンピック、堺市民マラソンをはじめとした市民参加型イベントの多くが中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を講じ、堺市民オリンピックをはじめとする市民参加型のスポーツイベントを開催する。</li> <li>・ニュースポーツの貸出を継続し、地域のニーズに合わせた種目などの検討をしていく。</li> </ul>

基本方針2 堺のスポーツ魅力の創出		
施策1 特色ある大規模スポーツ施設の活用	R3年度の実施状況	R4年度以降の方向性
(1)大規模国際スポーツ大会に伴うイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Twitterで「東京2020オリンピック・パラリンピック」に出場している堺市ゆかり選手の情報を発信した。(99回)</li> <li>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</li> <li>・「東京2020オリンピック・パラリンピック」の事前キャンプが中止</li> <li>・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が再延期</li> <li>・「ツアー・オブ・ジャパン 堺ステージ」開催中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京2020オリンピック・パラリンピック」のレガシー継承としてJ-GREEN堺で行われる予定であったブラインドサッカー（アルゼンチン代表のキャンプ誘致を実施）の情報発信を行う。</li> <li>・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」について開催年度まで認知度を向上させるため大会の機運醸成を行う。</li> </ul>
(2)全国大会等の誘致・開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリックス・バファローズ2軍戦は雨天のため中止となった。</li> <li>・大浜体育館及び金岡公園体育館で堺ブレイザーズがホームゲームを計8試合実施した。</li> <li>・セレッソ大阪堺レディースがJ-GREEN堺にてホームゲームを2試合実施した。</li> <li>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</li> <li>・くら寿司スタジアムで全国高等学校野球選手権大会大阪予選を無観客で開催</li> <li>・補助金を交付している相撲の大会3大会の内の1大会とわんぱく相撲堺大会が中止</li> <li>・金岡公園体育館を新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化及び市民のスポーツへの関心向上のため、全国大会等の誘致に積極的に協力する。</li> <li>・大浜だいしんアリーナの魅力創出のため堺ブレイザーズ、南海電鉄株式会社、堺駅前商店会と連携した取組を進める。</li> </ul>

施策2 堺ゆかりのトップレベルチームとの連携強化	R3年度の取組状況	R4年度以降の方向性
(1)ホームゲームの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で堺レイザーズは14試合、セレッソ大阪堺レディースは2試合ホームゲームを実施した。</li> <li>・オリックス・バファローズ2軍戦は雨天のため中止となった。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響やチームの事情等により優待企画は実施できなかった。</li> <li>・堺レイザーズは14試合の内8試合についてチケットプレゼント企画を実施し、市HPやTwitter等で広報・PRを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内ホームゲームの実施、公式戦の開催案内や市民優待企画等の広報・PR活動に協力することで、チーム認知度向上、シビックプライドの醸成を図る。</li> <li>・ホームゲームの観戦を通じて子どもの夢や希望を育む。</li> </ul>
(2)トップレベルチームとの連携による情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺レイザーズ、セレッソ大阪、オリックス・バファローズなどトップレベルチームの公式戦試合案内のチラシやTwitterによる発信など広報・PR活動への協力。</li> <li>・堺レイザーズ、南海電鉄株式会社、堺駅前商店会と連携しホームゲームのPR、堺駅における大浜体育館×堺レイザーズの広告掲出、堺駅前商店街における大浜体育館×堺レイザーズの幟、バナー広告の掲出を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップチームの公式戦だけでなく、市と連携した事業等もTwitter等で発信していく。</li> <li>・堺レイザーズ、南海電鉄株式会社、堺駅前商店街と連携し、大浜体育館と堺レイザーズのPRを継続し、より効果的な取組を実行委員会で協議する。</li> </ul>
(3)市民交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼があった総合型地域スポーツクラブにオリックス・バファローズから選手OBコーチ3名の派遣を実施した。</li> <li>・（公財）堺市教育スポーツ振興事業団が小学生向けにトップレベルチームの指導によるスポーツ体験イベント「堺ジュニアスポーツ教室」を補助事業として開催し、345人が参加した。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症による影響や変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トップレベルチームと市民の交流イベントやホームゲームの優待企画、スポーツ推進委員研修の中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況をふまえながらトップレベルチームと市民の交流イベントを実施することでチームと市民の交流を促進し、市民のスポーツへの関心を高める。</li> <li>・「堺ジュニアスポーツ教室」や依頼に応じて総合型地域スポーツクラブと指導者マッチングを行う。</li> </ul>

施策3 世界で活躍する次世代人材の育成	R3年度の実績状況	R4年度以降の方向性
(1)JFAとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JFAアカデミー生の表敬訪問や入校式、卒校式等で連携した。</li> <li>・卒校式では堺の伝統産品を記念品として贈呈した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JFAアカデミー堺と連携し、HPやTwitter等で活動状況を発信し、広報・PR活動を行う。</li> <li>・FIFAワールドカップカタール2022の開催に伴い、ワールドカップの機運醸成を行う。</li> <li>・大阪府サッカー協会や指定管理者と連携し、J-GREEN堺に代表の誘致や市民交流の機会を創出する。</li> </ul>
(2)トップアスリートと子どもたちの交流促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児を対象としたプロ野球OB選手による交流イベント「キッズボールパーク」を開催し、40組（親子で）が参加した。【再掲】</li> <li>・小学1～4年生（野球未経験者）を対象としたオリックス・バファローズ現役選手による野球教室「ベースボールフェスタ」を開催し、79名が参加した。【再掲】</li> <li>・（公財）堺市教育スポーツ振興事業団が小学生向けにトップレベルチームの指導によるスポーツ体験イベント「堺ジュニアスポーツ教室」を補助事業として開催し、345人が参加した。【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「堺ジュニアスポーツ教室」、「ベースボールフェスタ」を実施するだけでなく、小学生から中学生を対象とした堺プレイザーズの選手による体験会を実施する。</li> <li>・連携協定を結んでいる民間会社の選手を招き、トップアスリートと子どもたちの交流も促進する。</li> </ul>
(3)競技力向上の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市スポーツ少年団に対し、堺市スポーツ少年団中央大会、プレイザーズカップの開催などの活動を支援しているが、人口減少や新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、団員数が減少している。</li> <li>・専門性や指導力の高い人材を部活動外部指導者として必要な学校へ9,770回派遣した。</li> <li>・全国大会、世界大会に出場する子ども118人に奨励金の交付を行った。</li> <li>・堺市長表敬で3人（団体）に激励を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市スポーツ少年団中央大会、プレイザーズカップの開催などの支援を行い、少年団の団員募集に係る広報PRを行う。</li> <li>・専門的な人材を学校にさらに派遣することについて検討していく。</li> <li>・奨励金の交付、全国大会等に出場する選手へ市長表敬等により選手を激励し、さらなる活躍を支援する。</li> </ul>